

第 135 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 2 年 6 月 28 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6 名
出席委員の氏名 堂園 孝美 中山 智博 島田 貴司
欠席委員の氏名 木村 敏彦 小島 隆雄 大橋 民男
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎

4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議 長：出欠席者の確認。

本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。

会社側委員：緊急事態宣言により休校となった市内小中学校の先生方から生徒達に向けての励ましメッセージを放送しました。

委 員：新聞やテレビでも紹介されておりました様にコロナ禍克服の一助として高評価されました。事態の長期化も懸念されておりますので同様の企画を継続していただきたい。

会社側委員：ラジオで応援！鎌倉商店街！！という番組も放送いたしました。

委 員：地域密着の放送局ならではの企画だと思います。継続しての更なる展開に期待します。

会社側委員：新番組「鎌倉アンティークス」「理系の森」「Moving to a New Normal～新しい日常を楽しむ僕らの力の合わせ方～」などが放送開始されました。

会社側委員：新しい日常を楽しむ僕らの力の合わせ方は 6 月限定の特番という企画でしたが 7 月以降も継続されることになりました。

委 員：いずれも好評の新番組です。地元のミニコミ紙でも紹介されておりました。

会社側委員：ある意味時期に叶ったテーマであるとか格調の高さなども評価されました。

委 員：「Non Poli Hour」とか「Hello Wellness」などの新番組も企画されていると思いますが。。。

会社側委員：鎌倉についての新しい発見とかオーガニックをテーマにするなどの新番組です。

委 員：新鮮な新番組としての展開を期待しております。

会社側委員：送信装置老朽化に対応する送信機の整備を 7 月初旬に実行します。

委 員：夏場の台風シーズンを想定してのタイミングだと思います。コロナ禍の中工事の遅延も危惧されましたが。。。

会社側委員：送信所移転の可能性などを含めての整備計画でしたが放送機材老朽化と台風シーズンへの対応を最優先いたします。

本日はありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日: なし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表:

・公表の方法: ①自社放送 ②事務所への備置き

③自社ホームページ (<http://kamakurafm.co.jp>) への掲載

・公表の内容: 番組審議会の議事録

・公表年月日：令和2年7月5日

9. その他の参考事項：なし